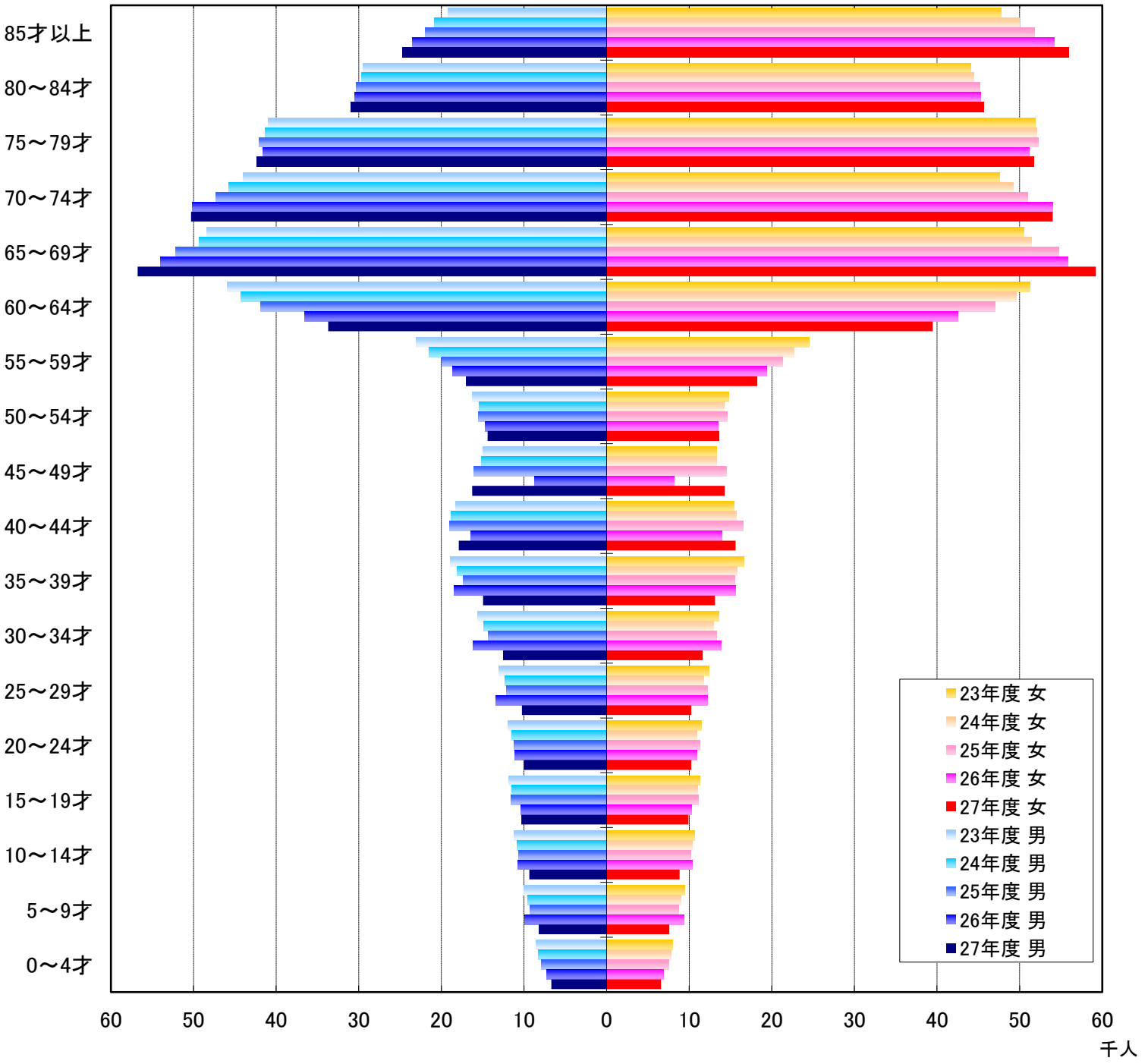
平成27年度版　グラフで見る群馬の国保現況

	タイトル
1	年齢階層別被保険者数
2	国保制度別被保険者数の推移
3	国保制度別加入割合
4	前期高齢者の状況
5	平成26年度1人当たり国保医療費
6	国保制度別医療費の年度別推移
7	国保制度別医療費の占める割合
8	1人当たり医療費の比較
9	レーダーチャートによる比較
10	保険税収納率の状況及び1人当たり保険税調定額（現年度分）
11	国保保険税に対する保健事業費等の割合
12	1人当たり点検効果額と効果率
13	年齢階層別被保険者数と診療費の状況
14	年齢階層別診療費の割合
15	疾病大分類別上位10疾病（入院・件数）
16	疾病大分類別上位10疾病（入院・点数）
17	疾病大分類別上位10疾病（入院外・件数）
18	疾病大分類別上位10疾病（入院外・点数）
19	生活習慣病医療費の状況
20	医療費等に占める生活習慣病の男女別割合［男性］
21	医療費等に占める生活習慣病の男女別割合［女性］

1 年齢階層別被保険者数

老年人口（65才以上）の構成割合は、56.6%と前年の54.9%と比べて1.7ポイント上昇しています。

平成27年5月31日現在(国保＋後期)

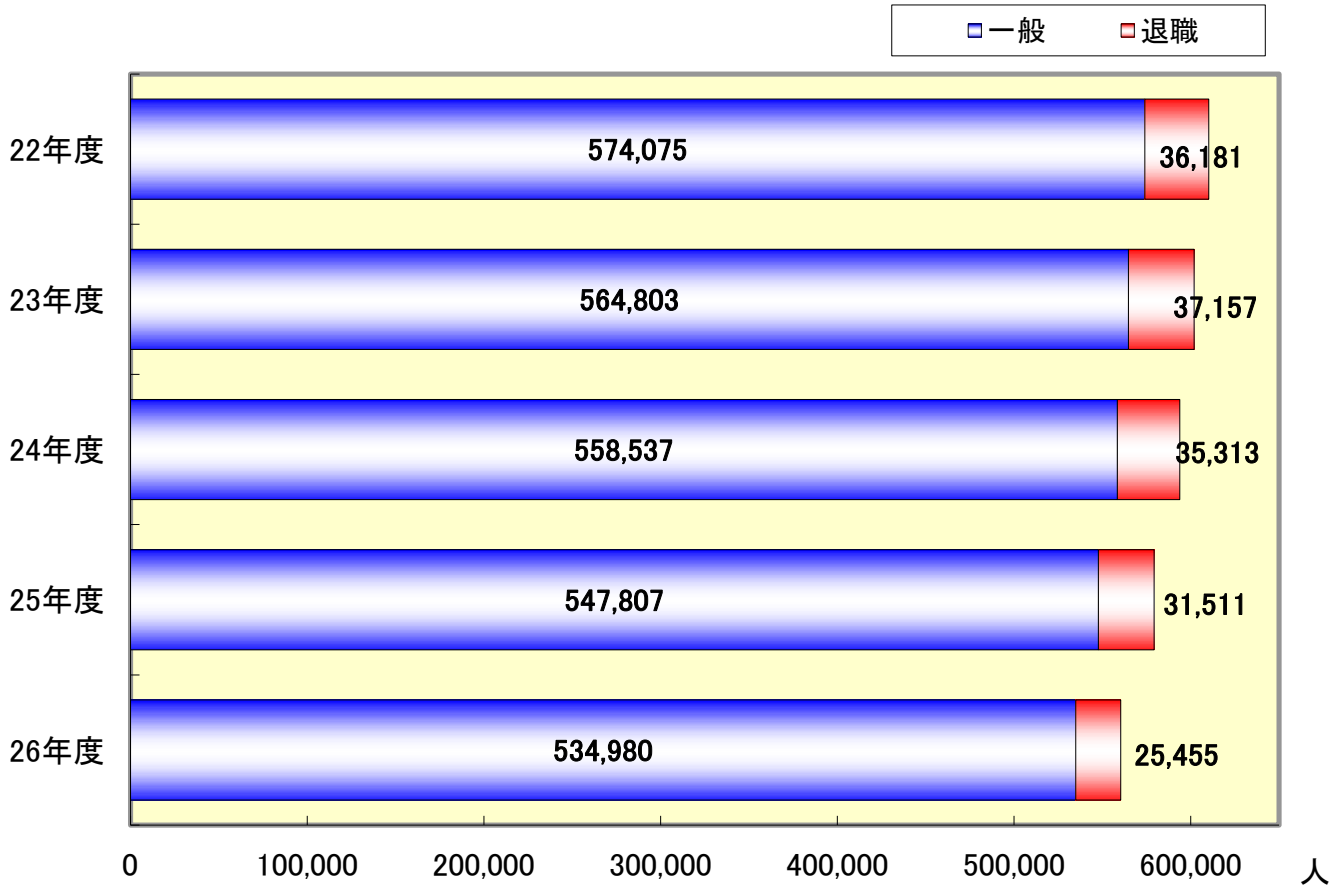


年齢階層	男		女		合　計(人)	構成割合
	被保険者数(人)	構成割合	被保険者数(人)	構成割合		
85才以上	24,731	6.4%	55,916	12.5%	80,647	9.7%
80～84才	30,980	8.0%	45,698	10.2%	76,678	9.2%
75～79才	42,353	11.0%	51,732	11.6%	94,085	11.3%
70～74才	50,306	13.0%	54,024	12.1%	104,330	12.5%
65～69才	56,776	14.7%	59,240	13.3%	116,016	13.9%
60～64才	33,715	8.7%	39,473	8.9%	73,188	8.8%
55～59才	17,022	4.4%	18,253	4.1%	35,275	4.2%
50～54才	14,402	3.7%	13,661	3.1%	28,063	3.4%
45～49才	16,284	4.2%	14,321	3.2%	30,605	3.7%
40～44才	17,888	4.6%	15,634	3.5%	33,522	4.0%
35～39才	14,944	3.9%	13,134	2.9%	28,078	3.4%
30～34才	12,533	3.2%	11,650	2.6%	24,183	2.9%
25～29才	10,258	2.7%	10,249	2.3%	20,507	2.5%
20～24才	10,015	2.6%	10,253	2.3%	20,268	2.4%
15～19才	10,316	2.7%	9,919	2.2%	20,235	2.4%
10～14才	9,365	2.4%	8,824	2.0%	18,189	2.2%
5～9才	8,196	2.1%	7,603	1.7%	15,799	1.9%
0～4才	6,691	1.7%	6,593	1.5%	13,284	1.6%
合　計	386,775	100.0%	446,177	100.0%	832,952	100.0%

疾病分類統計表から

２ 国保制度別被保険者数の推移

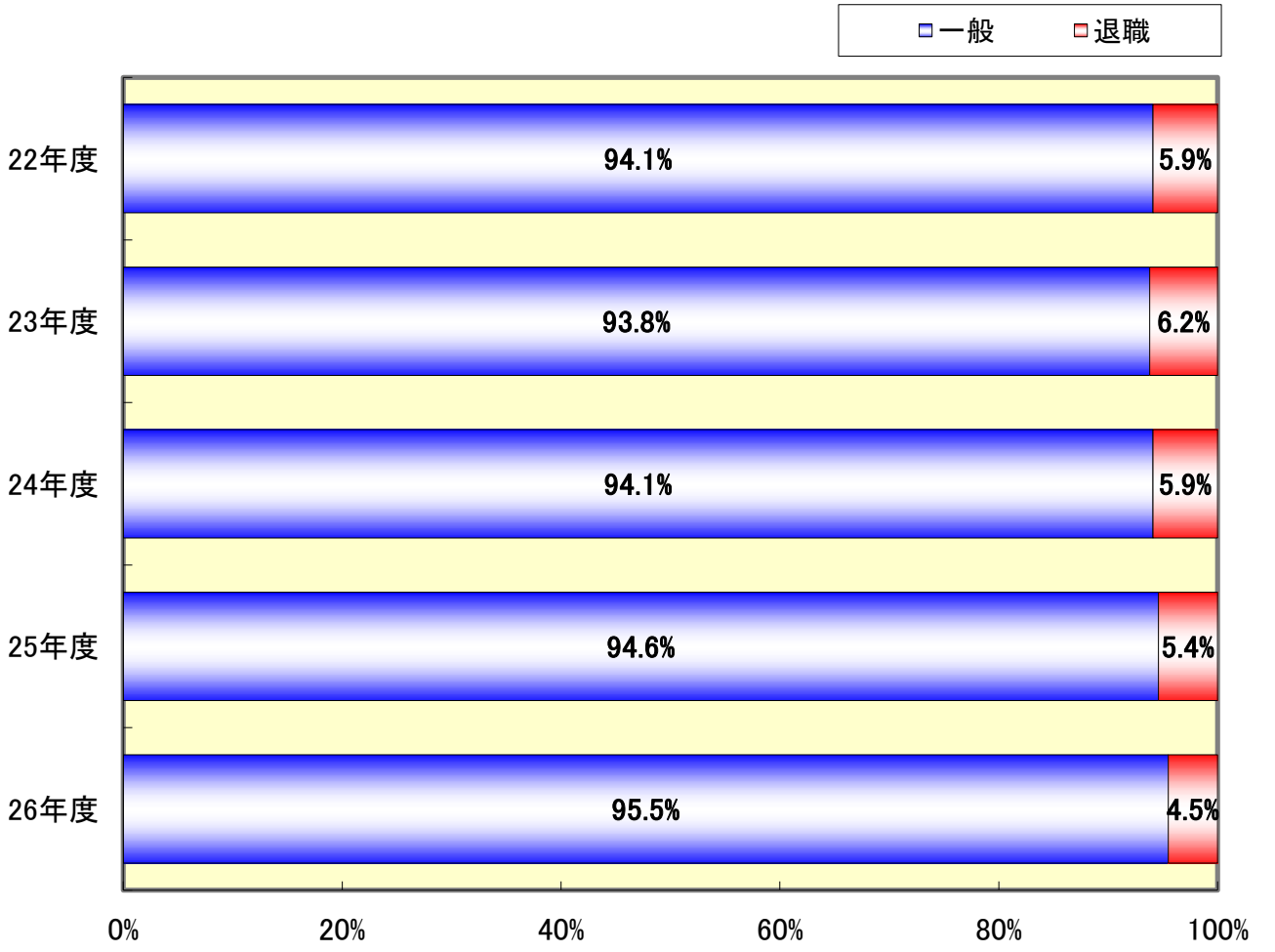
平成26年度の被保険者数は、前年度より一般、退職ともに減少しました。



国民健康保険事業状況から

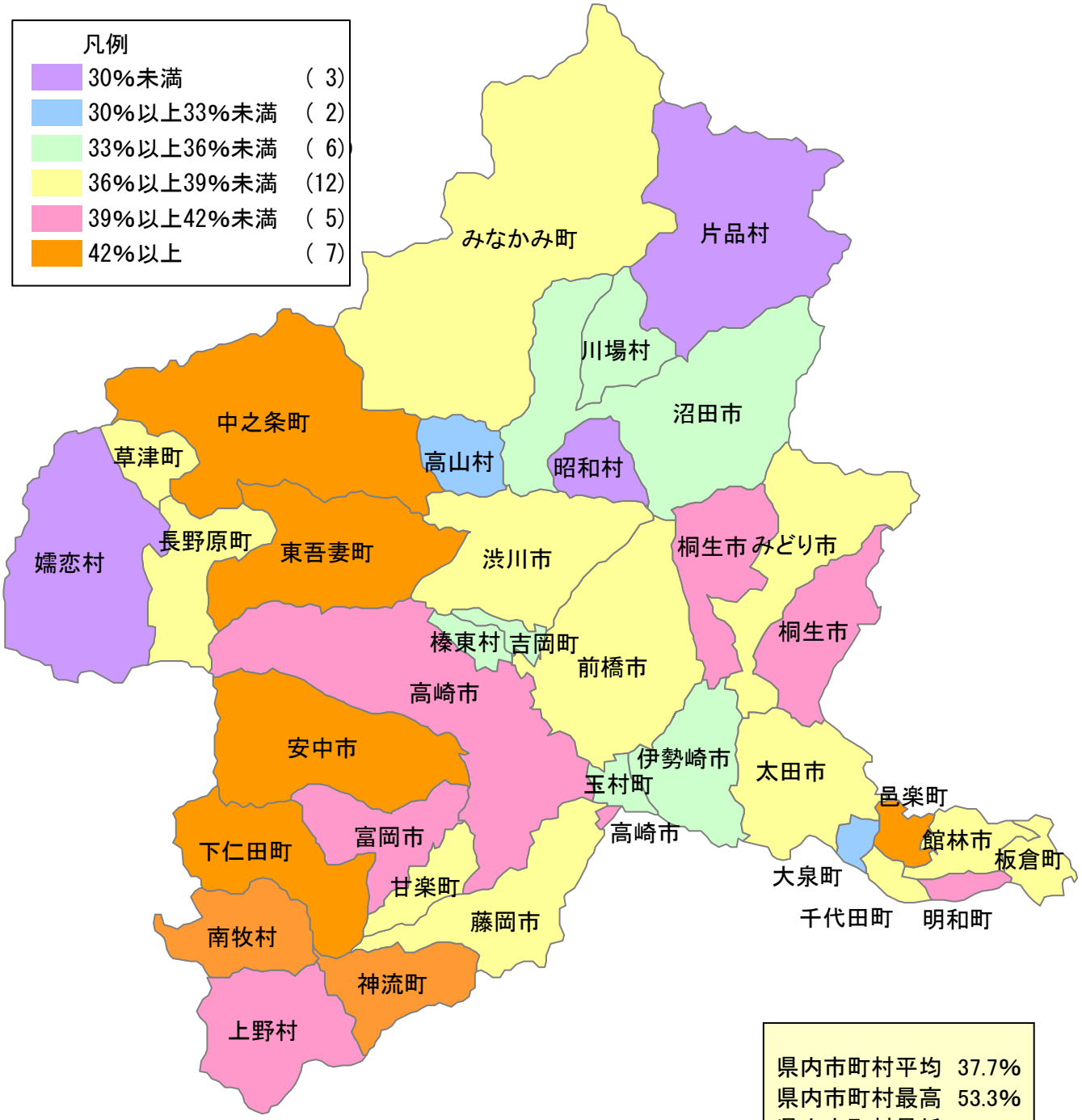
３ 国保制度別加入割合

平成23年度以降、一般の割合が増加し、退職被保険者の割合は減少しています。



国民健康保険事業状況から

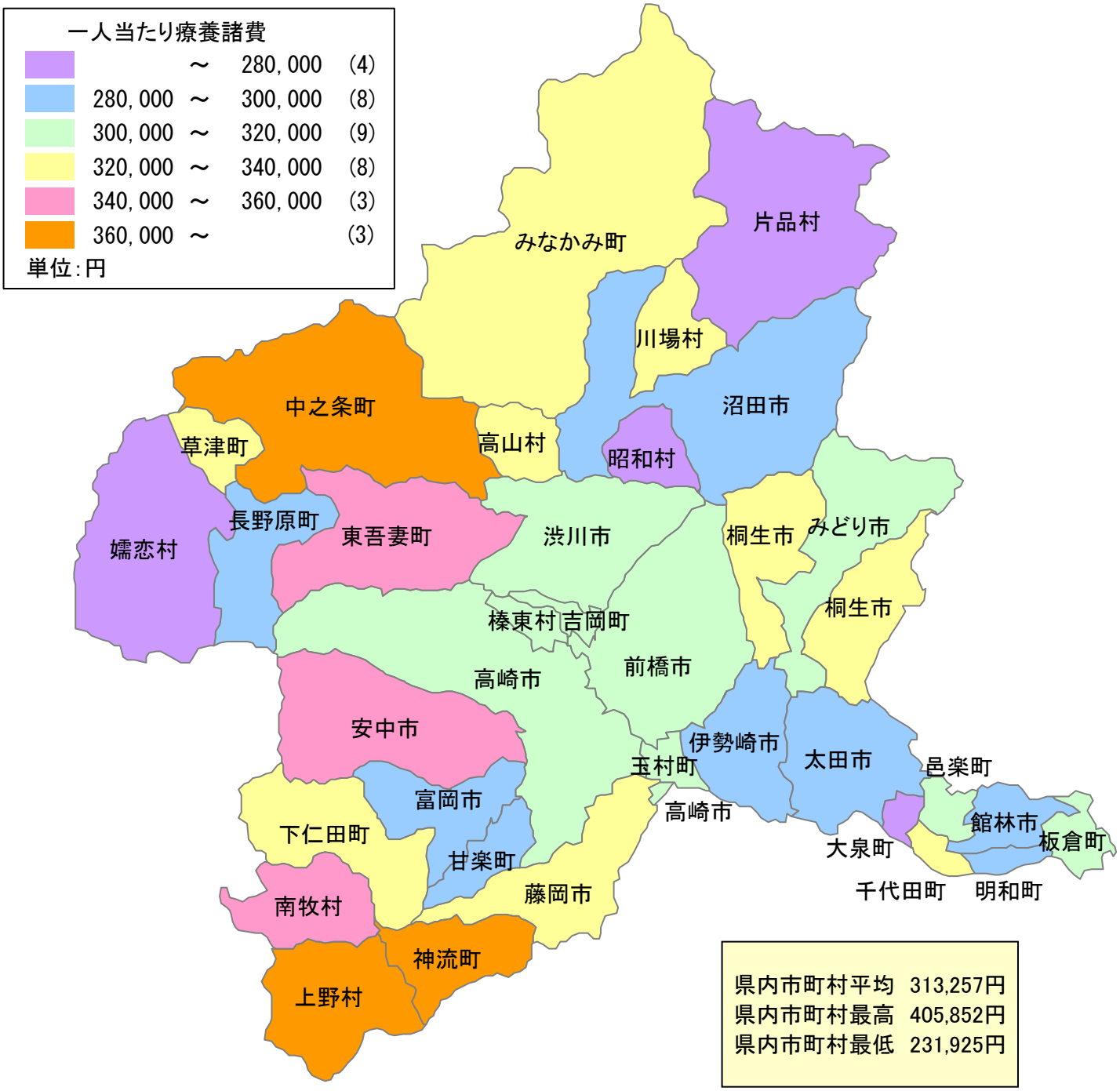
4 前期高齢者の状況



県内市町村平均 37.7%
県内市町村最高 53.3%
県内市町村最低 23.1%

国民健康保険事業状況から

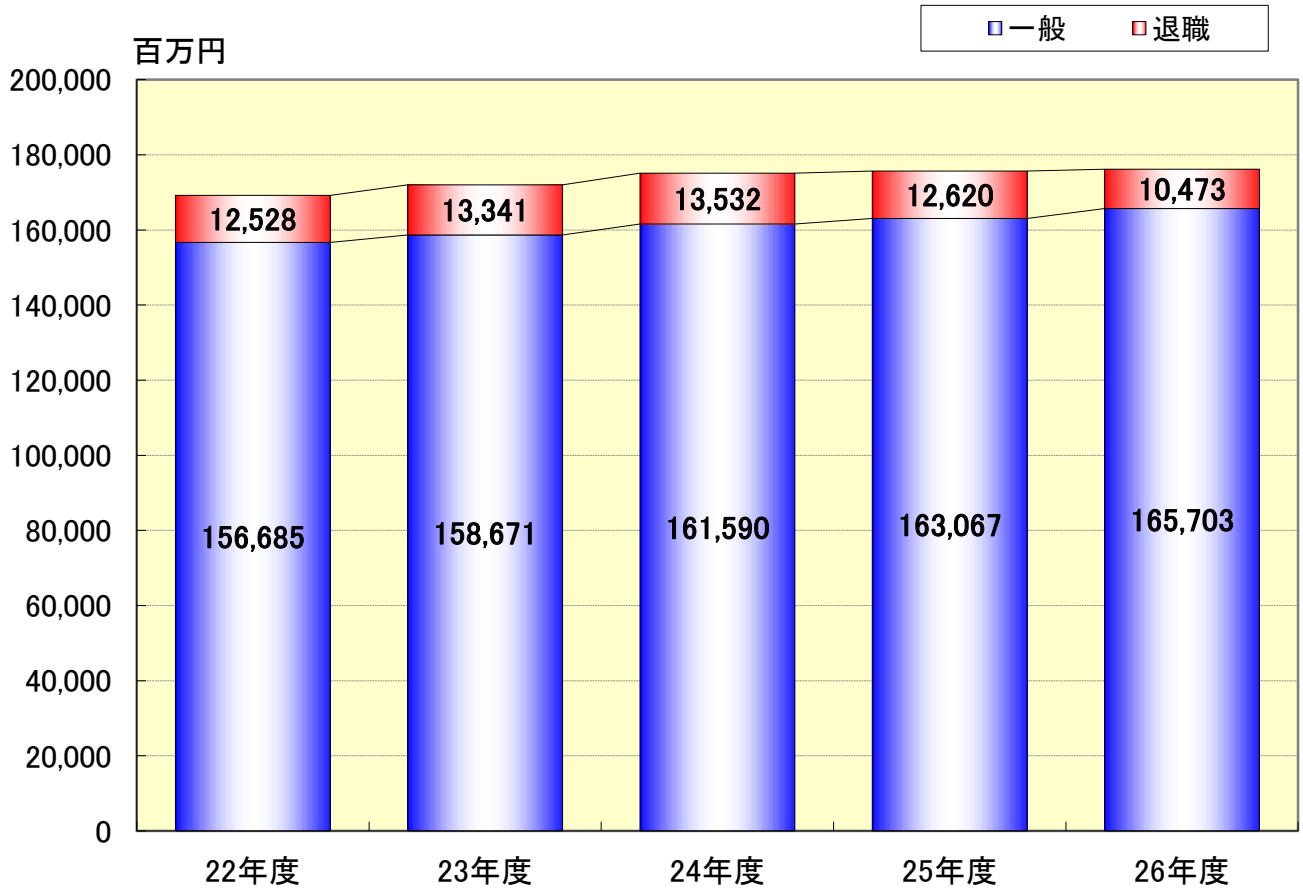
5 平成26年度1人当たり国保医療費



国民健康保険事業状況から

６ 国保制度別医療費の年度別推移

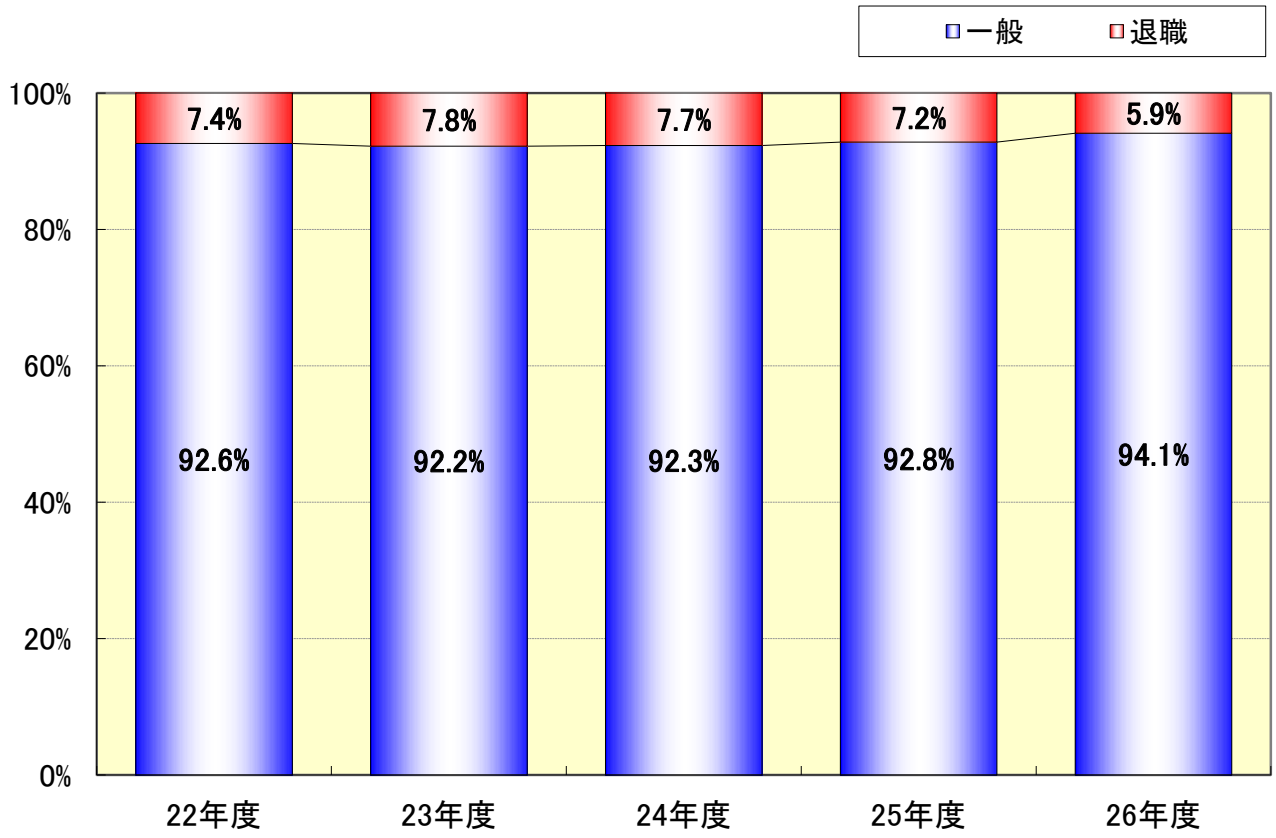
平成26年度の一般と退職を合算した医療費は、前年度より0.28%増加しています。
また、一般の医療費は、毎年増加しています。



国民健康保険事業状況から

7 国保制度別医療費の占める割合

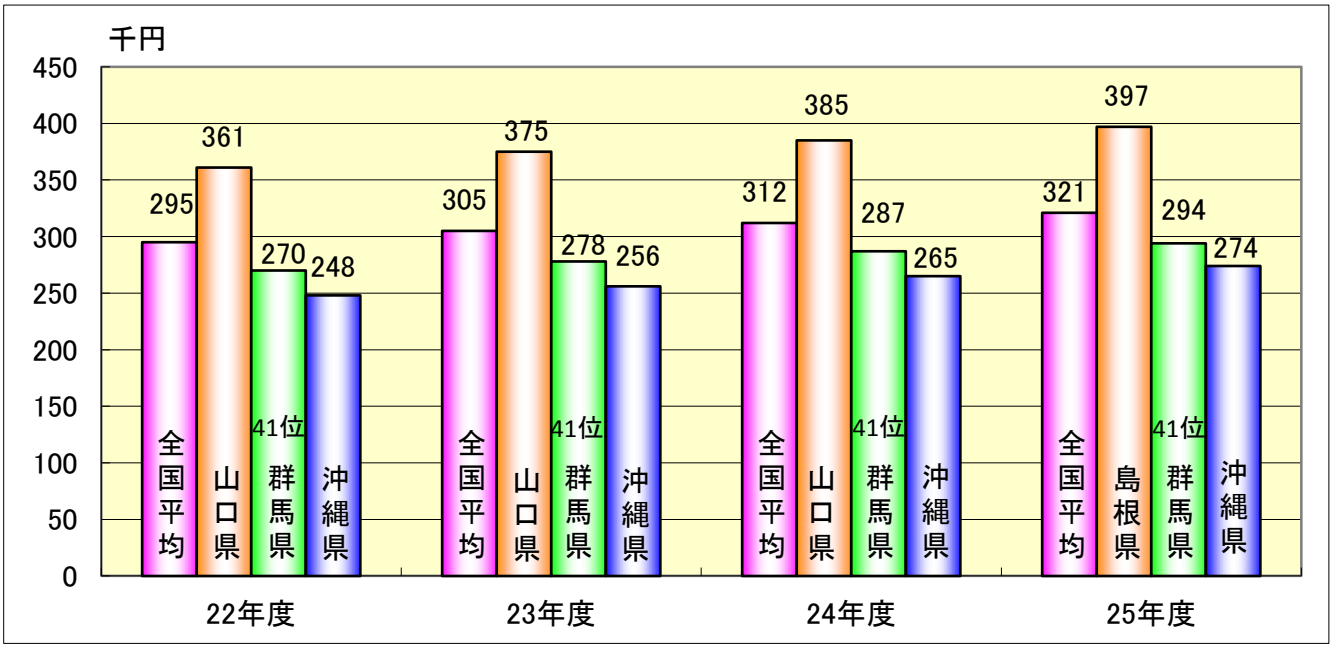
平成26年度は、前年度よりも一般が1.3ポイント増加し、退職は1.3ポイント減少しています。



国民健康保険事業状況から

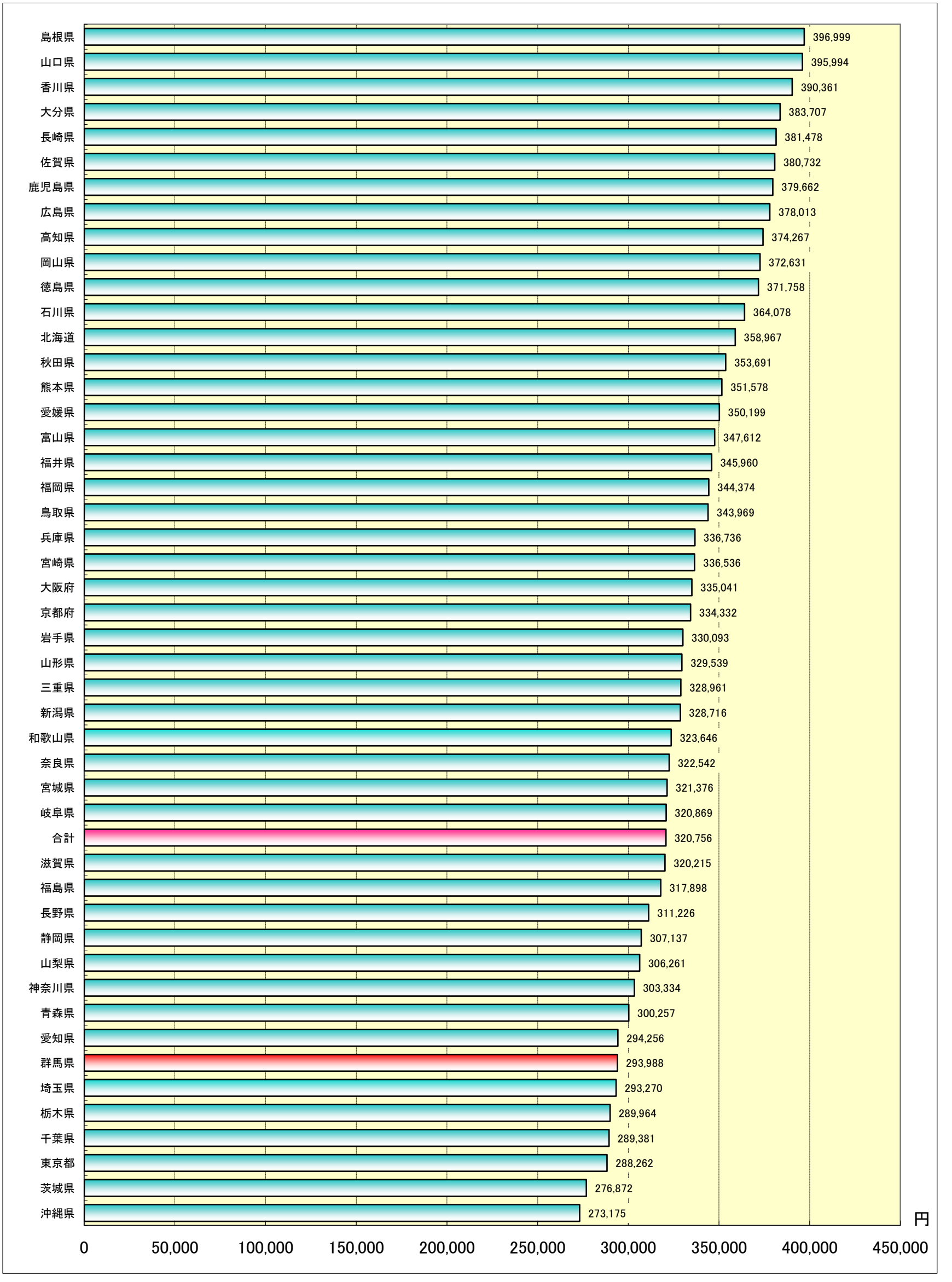
８－１　１人当たり医療費の比較
国保（一般）医療費年度別推移

1人当たり医療費の最上位と最下位の都道府県を抽出し、比較しています。
群馬県は、毎年、全国平均より低い医療費となっています。



国民健康保険の実態から

８－２　平成25年度１人当たり国保（一般）医療費



国民健康保険の実態から

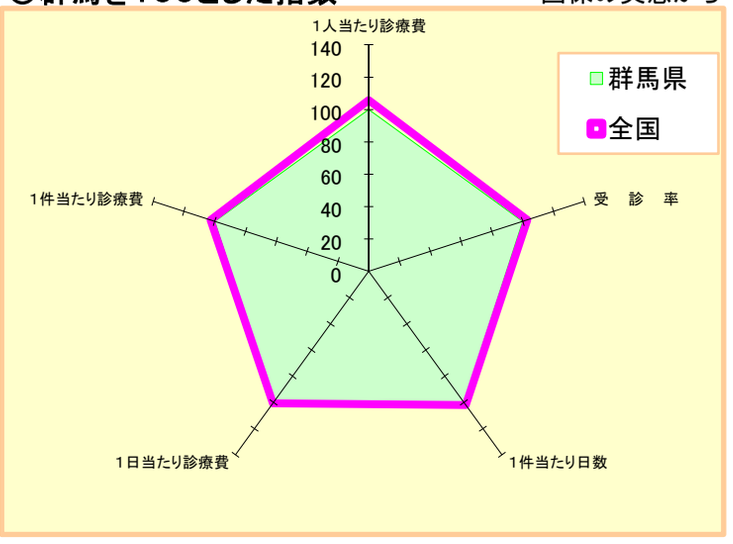
９　レーダーチャートによる比較
平成25年度国保（一般）

平成25年度1人当たり医療費の最高費と最低費の都道府県を抽出し、比較しています。
群馬県は、全ての数値で全国平均を下回っています。

◎群馬を100とした指数　　国保の実態から

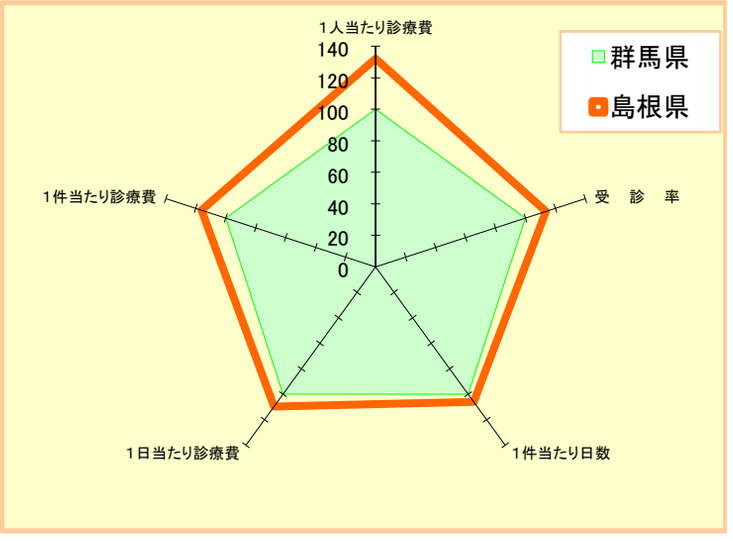
全国平均と比較

診療諸率	群馬県	全国	指数
１人当たり診療費（円）	237,636	251,324	105.8
受　　診　　率	975.836	1,005.339	103.0
１件当たり日数（日）	2.01	2.05	102.0
１日当たり診療費（円）	12,138	12,218	100.7
１件当たり診療費（円）	24,352	24,999	102.7



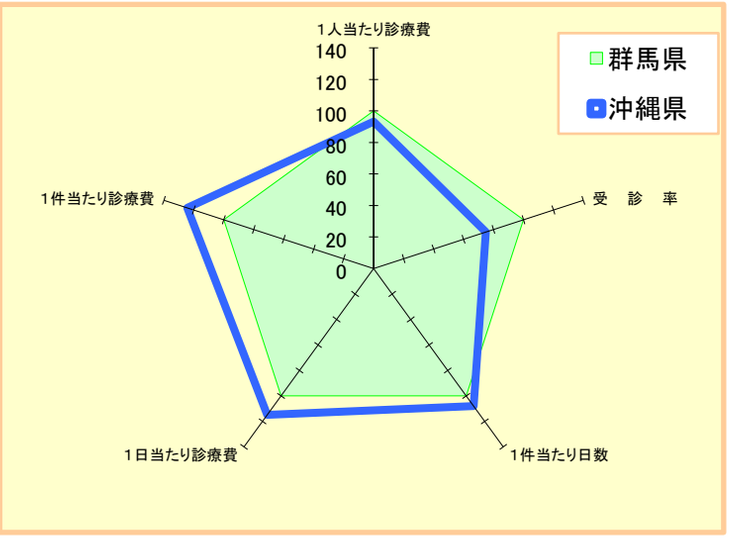
島根県（最高費）と比較

診療諸率	群馬県	島根県	指数
１人当たり診療費（円）	237,636	313,977	132.1
受　　診　　率	975.836	1,109.180	113.7
１件当たり日数（日）	2.01	2.13	106.0
１日当たり診療費（円）	12,138	13,319	109.7
１件当たり診療費（円）	24,352	28,307	116.2



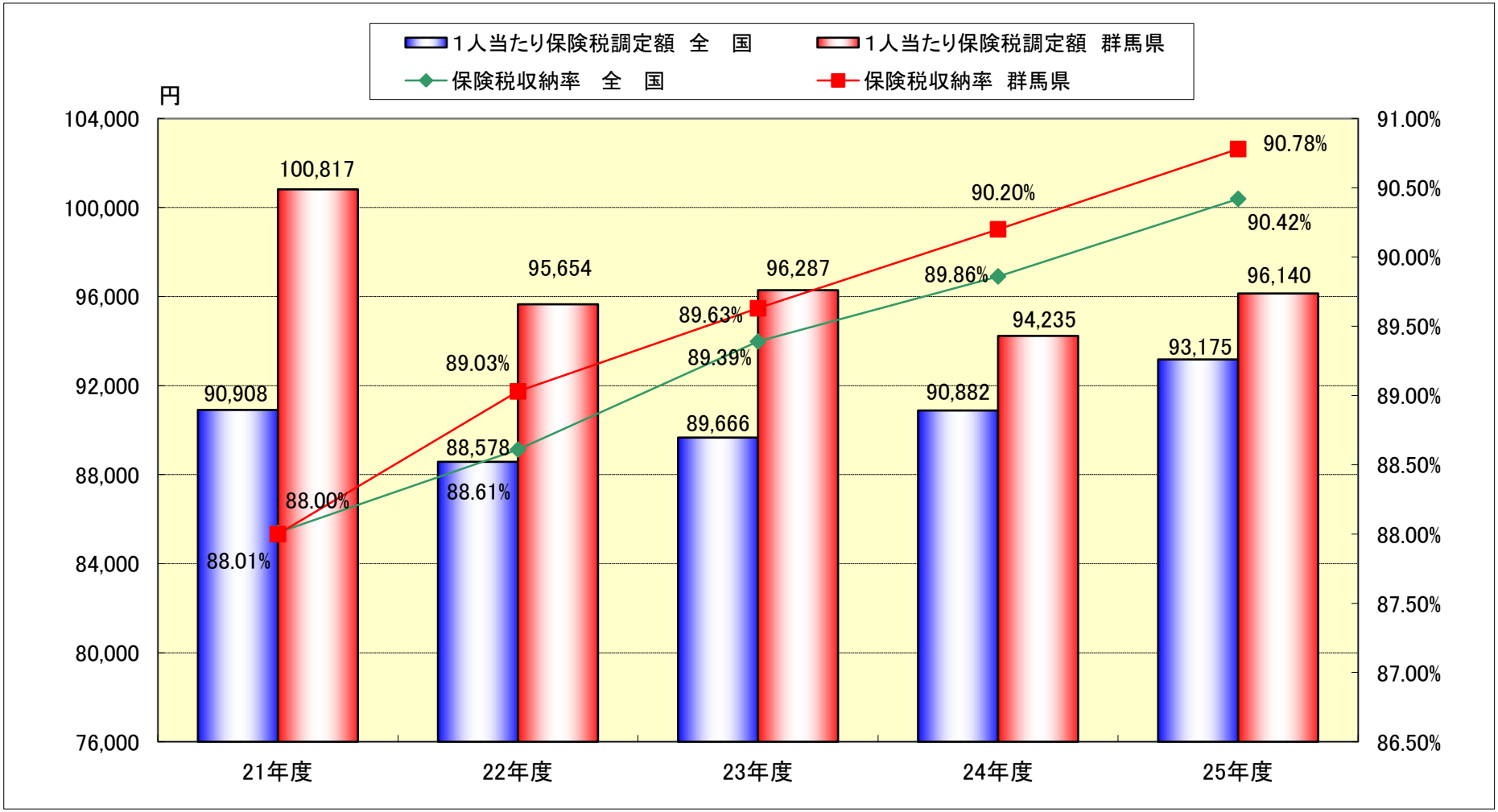
沖縄県（最低費）と比較

診療諸率	群馬県	沖縄県	指数
１人当たり診療費（円）	237,636	221,439	93.2
受　　診　　率	975.836	730.765	74.9
１件当たり日数（日）	2.01	2.17	108.0
１日当たり診療費（円）	12,138	13,951	114.9
１件当たり診療費（円）	24,352	30,302	124.4



１０　保険税収納率の状況及び１人当たり保険税調定額（現年度分）

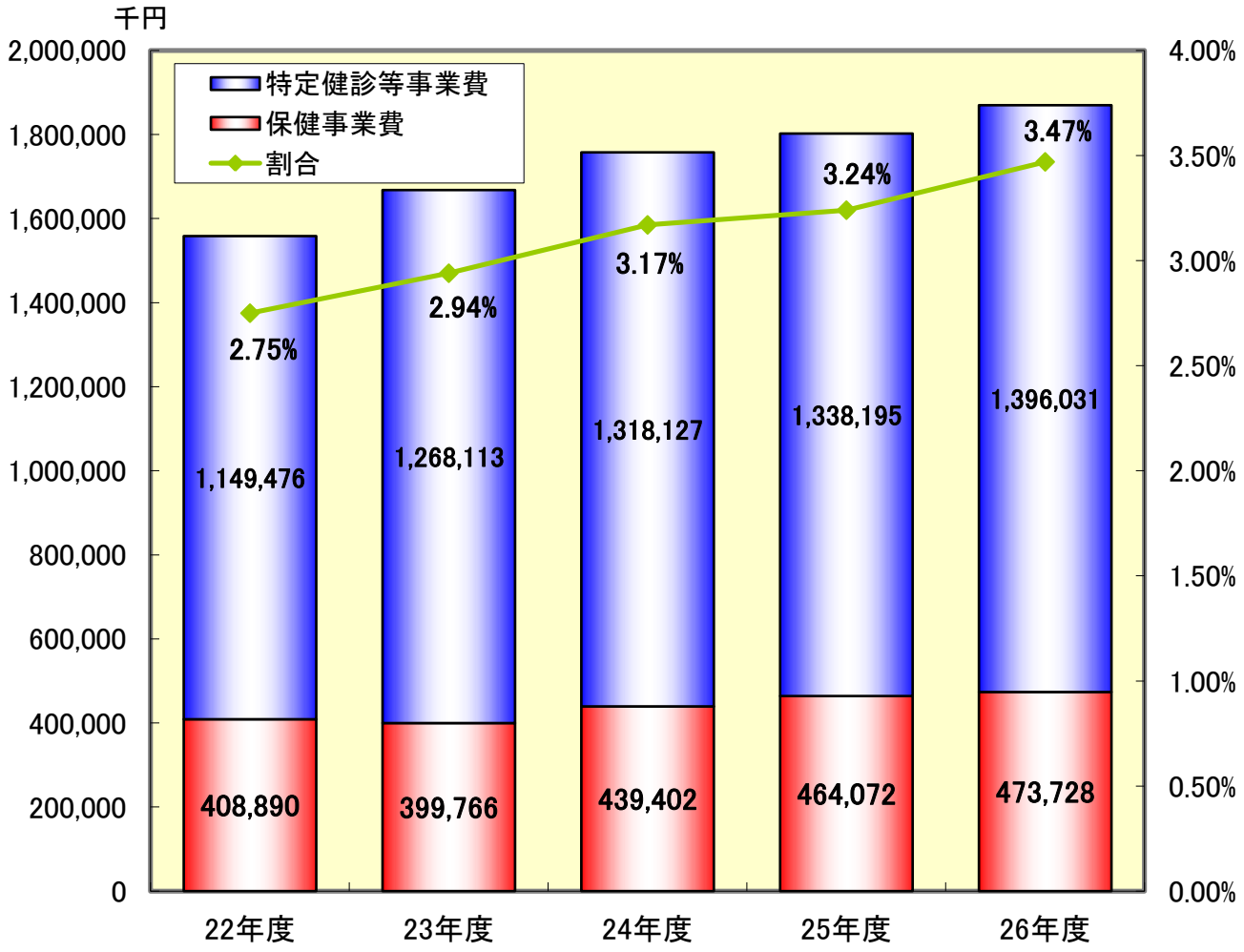
群馬県の保険税収納率は平成22年度から、１人当たり保険税調定額は平成21年度から、それぞれ全国平均を上回っています。
また保険税収納率は、全国平均、群馬県ともに上昇する傾向にあります。



国民健康保険の実態から

11 国保保険税に対する保健事業費等の割合

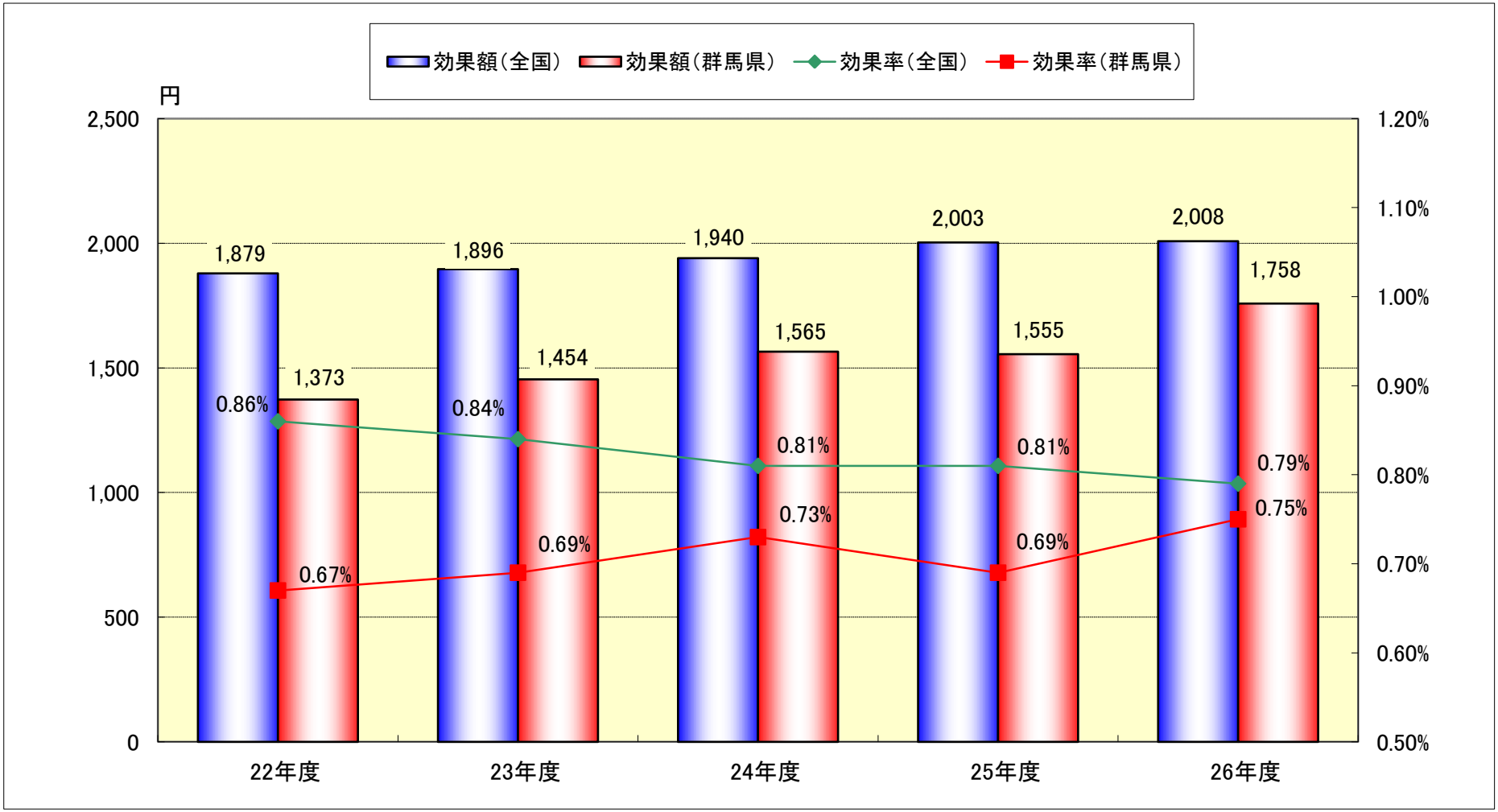
保険税に対する保健事業費等の割合は、平成20年度からの特定健診等事業の開始に伴い、毎年増加しています。



国民健康保険事業状況から

１２　１人当たり点検効果額と効果率

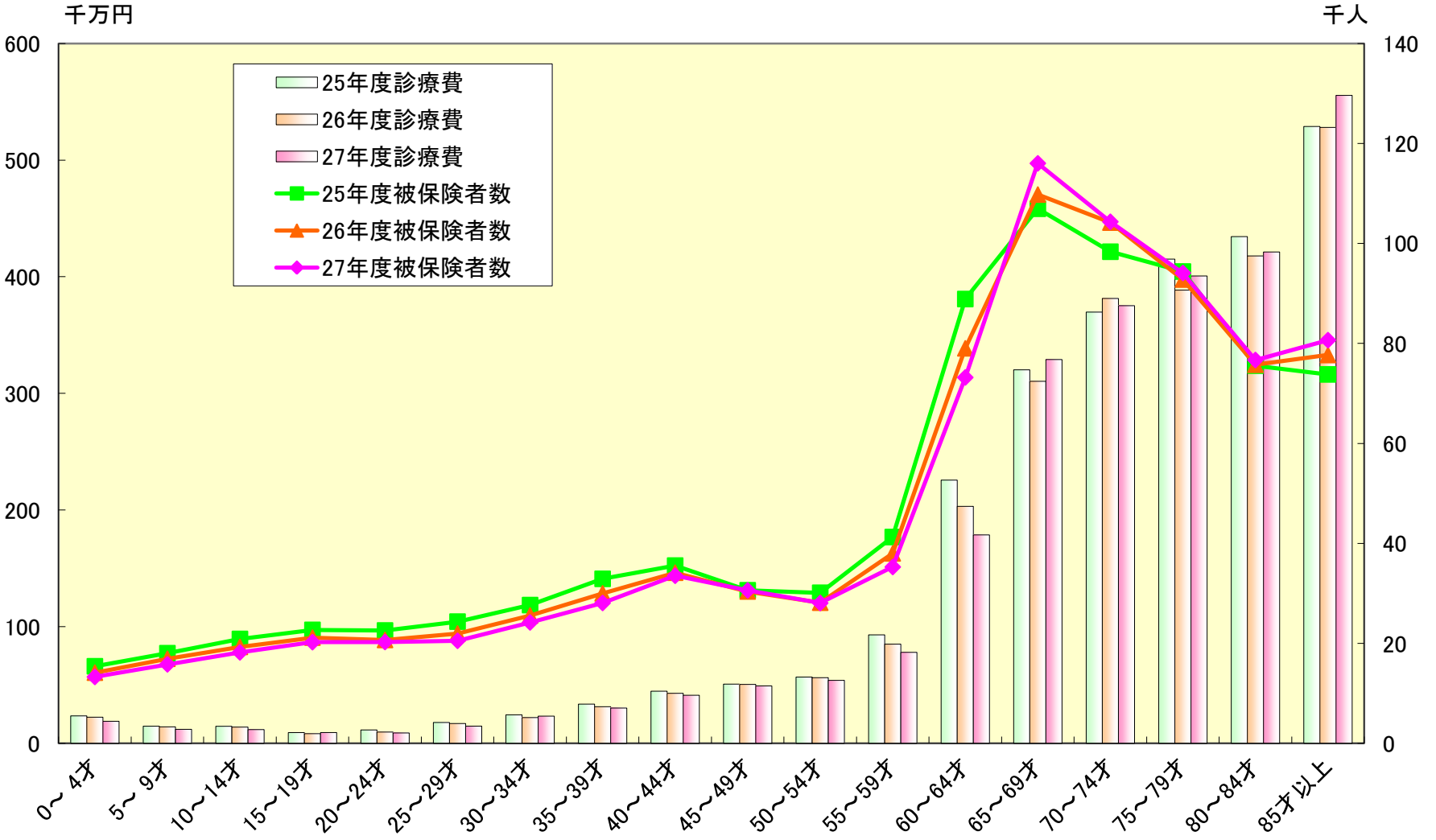
群馬県の1人当たり点検効果額及び効果率は、平成25年度には減少しましたが、平成26年度に再び上昇に転じました。



１３　年齢階層別被保険者数と診療費の状況

平成27年度は、65～69才の被保険者数、85才以上の診療費が最も高い数値となっています。

平成27年5月診療分（国保＋後期）

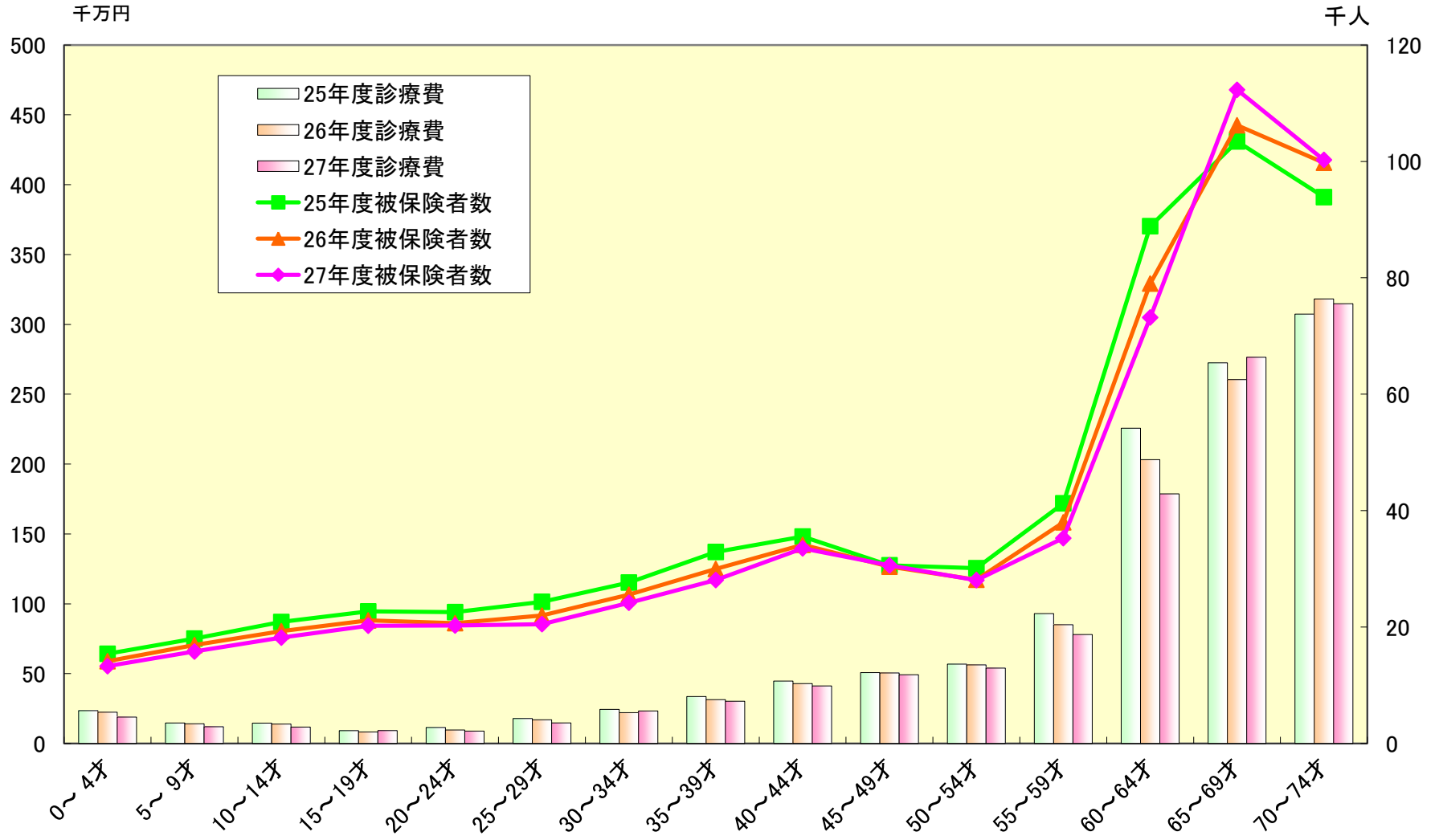


疾病分類統計表から

13　年齢階層別被保険者数と診療費の状況

平成27年度は、65～69才の被保険者数、70才～74才の診療費が最も高い数値となっています。

平成27年5月診療分（国保）

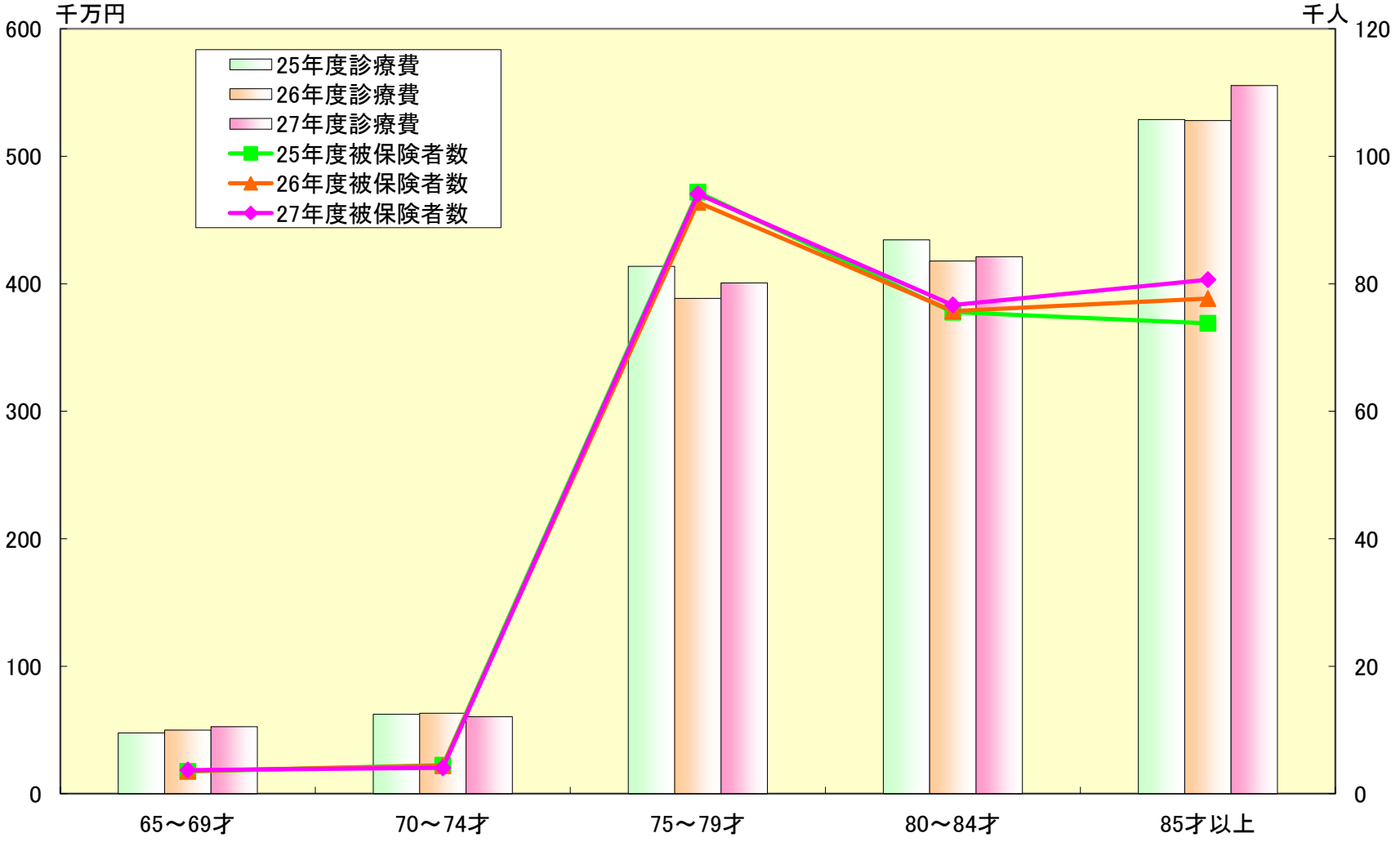


疾病分類統計表から

１３　年齢階層別被保険者数と診療費の状況

平成27年度は、75～79才の被保険者数、85才以上の診療費が最も高い数値となっています。

平成２７年５月診療分（後期）

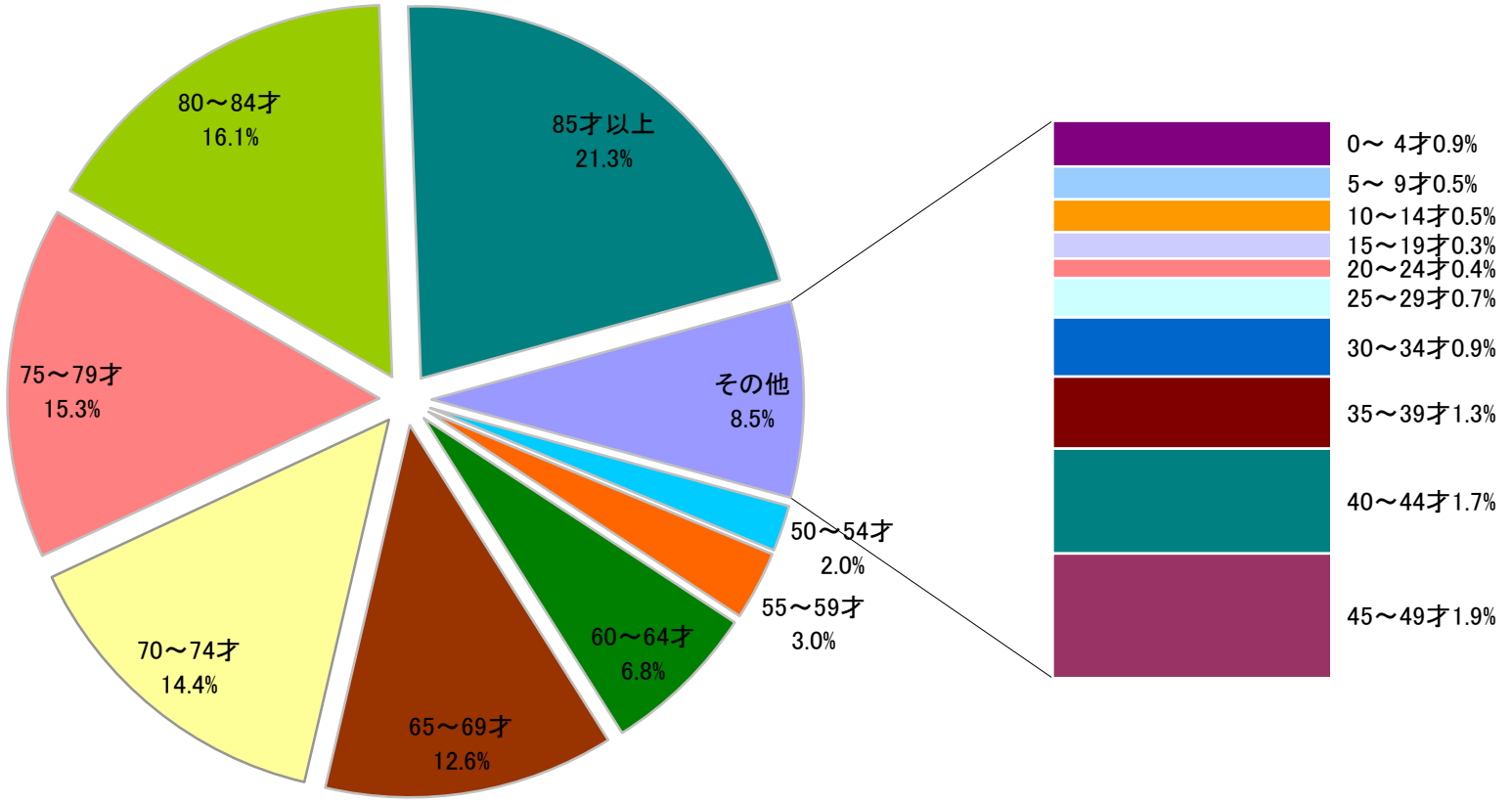


疾病分類統計表から

14 年齢階層別診療費の割合

70才以上の診療費が、全体の67.1%を占めており、前年の66.0%と比べて1.1ポイント上昇しています。

平成27年度診療費(国保＋後期)

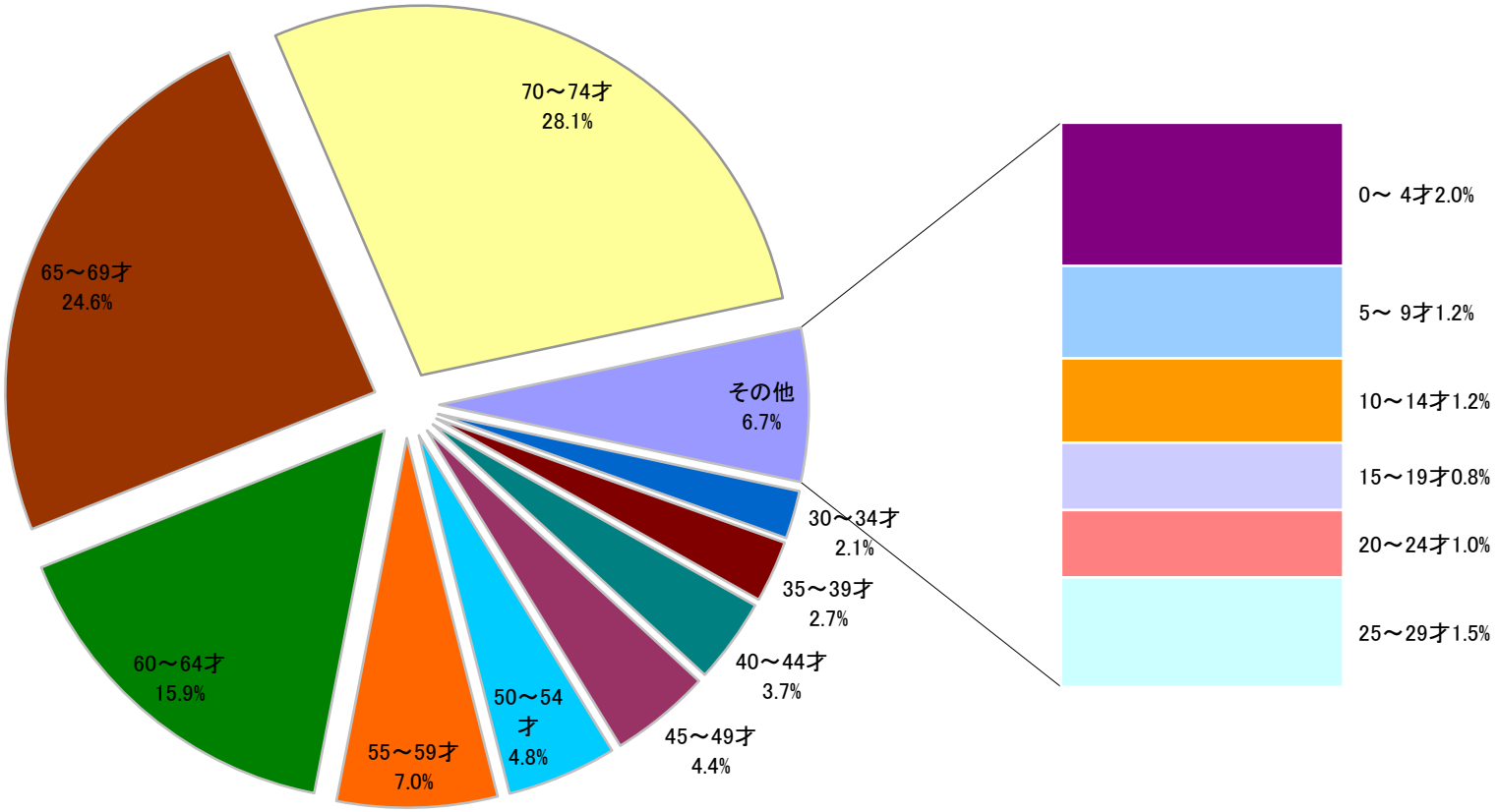


疾病分類統計表から

14 年齢階層別診療費の割合

70才以上の診療費が、全体の28.1%を占めており、前年の27.5%と比べて0.6ポイント上昇しています。

平成27年度診療費(国保)

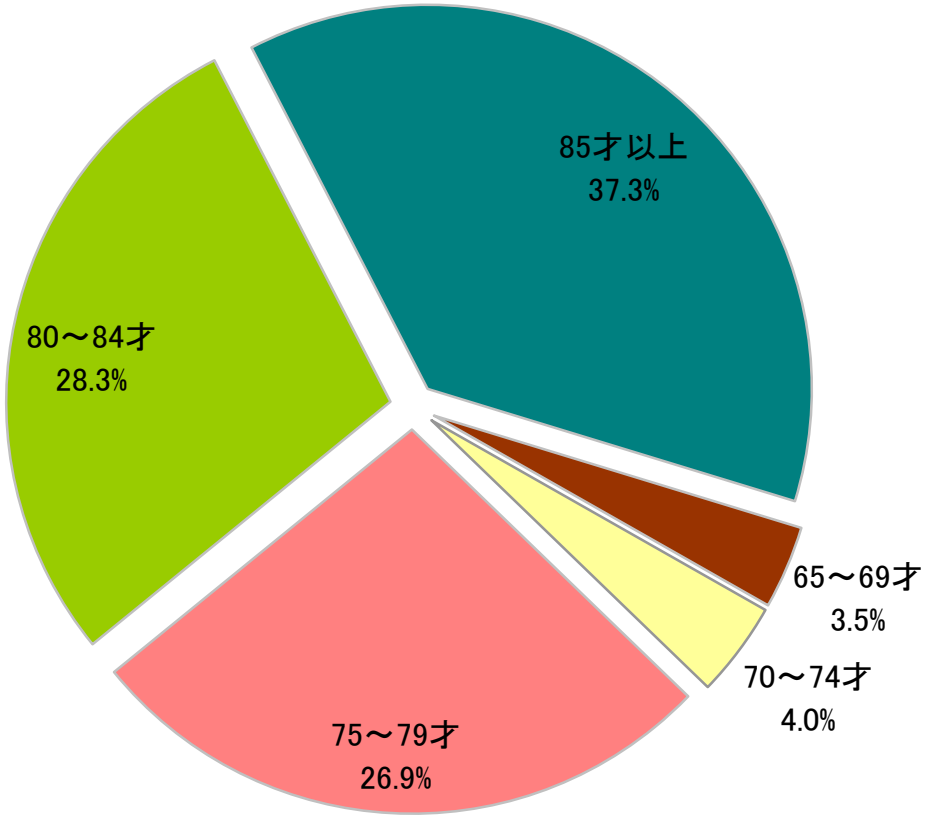


疾病分類統計表から

14 年齢階層別診療費の割合

85才以上の診療費が、全体の37.3%を占めており、前年の36.5%と比べて0.8ポイント上昇しています。

平成27年度診療費(後期)



疾病分類統計表から